

とーぶ たいむ

済生会横浜市東部病院 広報誌

特集

働きながらのがん治療、今どうなっている？

理念

「私たちは、医療を通じて生命を守ります」
安心して受けられる医療 患者さんに優しい医療
常に一歩先の医療 地域社会に貢献する医療

基本方針

- 1 医療の質の向上
- 2 患者さんとご家族の満足度の向上
- 3 患者さんが参加する医療の展開
- 4 高度な急性期医療および専門医療の提供
- 5 地域から選ばれる病院作り
- 6 働く職員のための病院作り
- 7 安定した経営の確保

編集の一と

お手に取っていただきありがとうございます。
おかげさまで9年目に突入した『とーぶたいむ』。今回のリニューアル創刊にあたり、横浜にゆかりのあるつくり手の方に画・写真・音楽コラムをお願いしました。アートに触れることでコミュニケーションを生み、当院で過ごす方へのホスピタリティにつながる広報誌でありたいと、願っています。(今野)

表紙画のことは



春の音

切り絵画 YUYA
横浜市出身

ひとが優しく鍵盤に手を置くと、透き通るような旋律が生まれる。音は花びらとなり、舞い上がり、新しい流れをつくり出す。それは希望に満ちた春を知らせるような音楽だった。

とーぶ たいむ

2021 April 春号 vol.30
済生会横浜市東部病院 広報誌

発行人
三角 隆彦

アートディレクション / デザイン
宮良 当明 Argyle design Ltd.

発行
済生会横浜市東部病院 広報推進室 / 広報委員会
神奈川県横浜市鶴見区下末吉3-6-1 〒230-8765
TEL 045 576 3000 / koho@tobu.saiseikai.or.jp

本誌の記事・写真・イラストを無断で複製、転載することを禁じます
© Social Welfare Organization Saiseikai Imperial Gift Foundation, Inc.

TAKE FREE

社会福祉法人 Saiseikai Yokohamashi Tobu Hospital
附属 病院
済生会横浜市東部病院

2021
APRIL
春号 30

新型コロナウイルスについて
当院WEBサイトに、随時情報を公開しています。

www.tobu.saiseikai.or.jp



[tobu.saiseikai](https://www.facebook.com/tobu.saiseikai)



東部の時間。

病院を示す英語のホスピタルは、
客人を温かく迎える「もてなし」を意味する
ホスピタリティと語源を同じくするものです。

東部病院が私たちのもてなしの場であり、
訪れるその方との大切な時間を、
目に見えないからこそ良いものに使いたいと思います。

2012年11月に創刊した『TOBU TIME』が、
よそ行きでなく、飾らない、ひらがなの『とーぶたいむ』に
名前を変えてリニューアル創刊します。

本誌をお手に取ってくださった方のとーぶたいむが
ハッピーでありますように。

とーぶ たいむ

2021 April 春号 vol.30

- 2 東部の時間。
三角 隆彦 済生会横浜市東部病院 院長
- 4 特集 働きながらのがん治療、
今どうなっている？
- 8 連載 LEADers | 東部病院のリーダーズ 22 |
大石 貴幸 感染管理対策室 副室長
- 10 連載 優しい音楽が聴こえてくる
Music column 春とピアノとこころの関係
- 11 NEWS & COMMUNICATIONS
- 12 編集のひと / 表紙画のことは



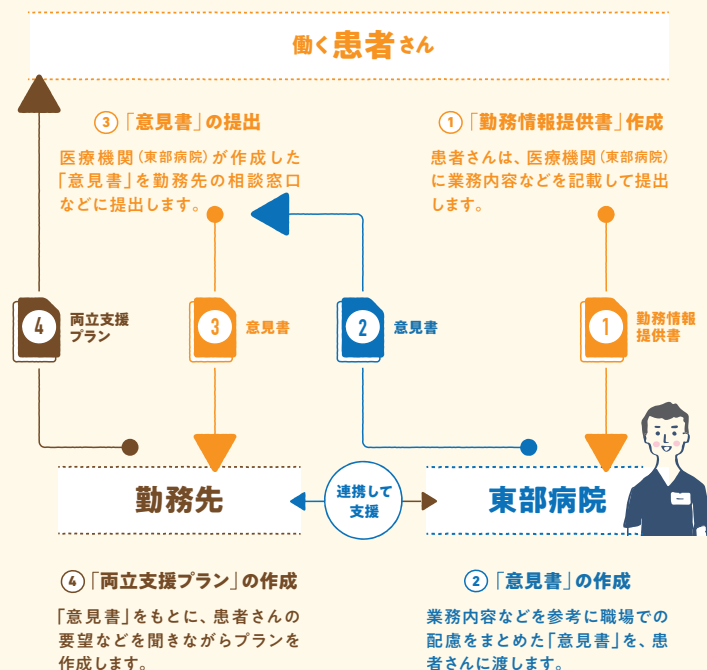
三角 隆彦 済生会横浜市東部病院 院長

「がん治療」と「仕事」の 両立支援は、 「患者さん」のお申し出からスタートします



がん治療を進めることになったが、
今の仕事も続けたい……

患者さん・勤務先・当院が連携し、
「両立支援プラン」をつくります



働きながらの がん治療、 今どうなっている？

医療の進歩により、がんは「長くつき合って治す病気」となりつつあります。長くつき合うとなれば、「仕事のことが不安」という患者さんも多いでしょう。東部病院では、患者さんが治療と仕事を無理なく両立できるようしっかりとサポートしています。そのしくみをご紹介し、両立への悩み・疑問にお答えします。

A

まずは両立支援
コーディネーターに相談を

がん治療というと「闘病」のイメージがまだまだ強く、「今の仕事と両立できるのか」と不安に感じられる方も多いかと思いますが、でも、ご安心ください。東部病院では、私たち両立支援コーディネーターが、患者さんの勤務先とも連携しながら、治療と仕事の両立に向けた患者さんお一人おひとりのプラン作成をお手伝いします。患者さんへの情報提供や勤務先へのアドバイスなども、チーム体制で進めています。



両立支援コーディネーター
東部病院

Q

仕事との両立、
できるでしょうか？

がんと診断され、入院して手術を受けることになりました。退院後も通院治療が必要と説明を受けました。今の仕事を続けていくことはできるのでしょうか？



横浜 太郎 さん（仮名）
45歳／男性

「生活」と「治療」の両立を 支援する各種制度



	制度	対象者	支援内容	相談・申請窓口
医療費にかかること	高額療養費制度 ※介護保険の費用との合算制度もあります	公的医療保険の被保険者・被扶養者	同一月に支払った医療費の自己負担が一定額を超えると、超過分が払い戻されます。診療月から払い戻しまで通常3か月以上かかります。	公的医療保険の担当窓口 ※国民健康保険の場合は、市町村役場の健康保険の担当窓口まで
	限度額適用認定証		本認定証を医療機関に提示すると、高額療養費制度での払い戻しを待たず、窓口での支払い ^(注1) を自己負担限度額以内に抑えることができます。	
	高額療養費貸付制度		窓口での医療費の支払いが自己負担限度額を超える場合に、当座の支払いに充てる資金として、高額療養費支給見込額の8割相当の貸付を無利子で受けられます。	
生活支援にかかること	傷病手当金	※任意継続の被保険者を除く 協会けんぽ、健康保険組合の被保険者	傷病で会社を休み、以下の4条件にすべて当てはまれば、最長1年半の間、1日あたり標準報酬月額額の1/30 × 2/3 相当額の支払いを受けます。 ①業務外の事由による傷病 ②就業が不可能 ③連続する3日間を含み、4日以上就業できなかった ④休業期間について給与の支払いがない (給与の支払いが傷病手当金より少ない場合は、差額の支給が受けられる)	協会けんぽ、健康保険組合の担当窓口
	生活福祉資金貸付制度	低所得者世帯 障害者世帯 高齢者世帯	無利子または低金利で、生活再建に必要な生活費用等の貸付を受けられます。	お住まいの市町村の社会福祉協議会

まずは東部病院にご相談ください

働きながらのがん治療
患者相談窓口



東部病院 1階「5番」窓口
TEL 045 576 3000
窓口・TELとも 平日 9:00 - 17:00

「医療費」でお困りの方も サポートします

A

がん治療は根気よく続けることが大切ですが、医療費の家計負担は心配になりますね。当院は社会福祉法人で、社会福祉法に定められた無料低額診療事業を行っています。経済的な理由によって必要な医療を受ける機会が制限されないよう、医療費負担でお困りの方はご相談ください。

**東部病院には
無料低額診療事業
があります**



両立支援コーディネーター
東部病院

Q

**がん治療にかかる
費用が心配**
働きながら、通院でのがん治療を受けています。子どもがまだ小さく教育費などもかかる中、がん治療と長くつき合うだけの家計的な余裕がありません。医療費を少しでも抑えたいのですが……。



横浜 花子 さん(仮名)
30歳/女性

〈無料低額診療〉について

対象となる

費用

当院での診療費に限ります
※院外処方でお薬代は対象外です

申請に必要な

対象者

当院を受診される患者さんのうち、経済的な理由により支払いが困難な方
※世帯状況や収入状況等によります

資料

「源泉徴収票」や「給与明細」、「年金証書」など患者さんの収入が分かるもの
※事業対象者となる基準を満たしているか確認します

LEADers

〈LEAD〉の古い語源は、
「境界線を越えて足を踏み出す」こと。
東部病院のリーダーは、信念と勇気を持って、
その先に一歩踏み出します。
一歩踏み出せるのならば、もう一歩も

いち早く新型コロナウイルス感染に対応

感染管理対策室の目的は、さまざまな感染症の院内感染を防ぎ、仮に感染が生じた際にはその拡大を最小限に食い止めること。

新型コロナウイルス感染症では、国内初の感染者が確認された時点から、「感染が疑われる患者さん」と「一般の患者さん」の動線を分けるほか、科学的に合理性のある紫外線照射装置による対策などを先手先手で行った。無症状者の放置が蔓延の原因と予見していたからだ。

これら一連の司令塔となったのが、対策室

新型コロナウイルスを機に大学院へ

リーダー・大石（臨床検査技師）である。
「未知の感染症ゆえ、当時はデータも限られ試行錯誤せざるを得ない状況もありました」と大石は振り返る。だが、彼の感染対策リーダーとしての決意は、困惑する院内職員の拠り所となり、病院挙げての感染対策はスピード感をもって確実に進められてきた。

大石が新型コロナウイルス対策のリーダーとして東部病院を引っ張ってきた基礎は、何より感染症にかかる知識の豊かさにある。

本来の大石の主業務は、院内の耐性菌発生を防ぐため、「抗菌薬の適正使用」をチェックすること。感染症に対する高い専門性が要求される職務だ。その専門性の高さを評価され、現在は日本環境感染学会の評議員や国立感染症研究所の研究員にも抜擢されている。

こうしたスキルの原点となったのは、2009年に流行した新型インフルエンザだ。「当時、宮城県の中核病院に勤務していました。感染制御の知識があり感染対策を任されましたが、対策の科学的根拠がせい弱だと院内をまとめられませんでした。より高度な知識修得のため大学院に7年通いました」

大石は、感染症では国内随一の大学院で博士課程を修了し、2017年東部病院にスカウトされる。当時、東部病院では感染管理対

TAKAYUKI OISHI

大石 貴幸

感染管理対策室
副室長

vol.22
LEADers

地域の
先頭に立ち
感染拡大を防ぐ

新型コロナウイルスの感染拡大下では、病院の感染対策への信頼が欠かせない。その要となるのが感染管理対策室。
副室長の大石は、国立感染症研究所における研究にも参画し、院内はもちろん地域の感染対策リーダーとして、患者さんが安心して受診できる環境構築に力を尽くす。

高度な理論 + コミュニケーション

策室の拡充を図り、高度な理論に基づいて実践できる人材を探していた。実力があれば、全国どこからでも積極的に採用するのが東部病院の風土。その強い期待に惹かれ、大石は宮城から単身赴任で東部病院に入職した。

一方で大石は、「どんなに高度な理論を身に付けても、それだけで感染対策は進まない」とも言う。理論をいかに噛み砕き、院内職員や患者さんの理解を得るか。現場の実情とすり合わせながら、受け入れられやすい方法をいかに模索していくか——これらに必要なのはコミュニケーション力。東部病院に赴任してから大石が特に重視した点だ。

新型コロナウイルスの感染拡大下では、患者さんからも感染不安の訴えや質問が多く寄せられる。なぜマスクや手洗いが必要なのかそれら一つひとつに、大石は分かりやすい理由を添えて返す。

この蓄積は地域の信頼も獲得し、今では鶴見区や横浜市、神奈川県からも感染防止のレクチャー要望が絶えない。「地域を見据えた取り組みは他病院のクラスターも防ぎ、ひいては地域社会を守る」と語る大石。深い研究心と広い視野を併せ持つことが、患者さんの命を守る砦をさらに強くする。

大石 貴幸 東部病院 感染管理対策室 副室長

宮城県出身。出身地の病院で臨床検査技師として勤務する中、2009年の新型インフルエンザ拡大を機に大学院で感染症対策を学ぶ。2017年、東部病院に招聘されて現任に。趣味は園芸。自宅でのガーデニングのほか、院内の庭園でバラやチューリップを栽培。

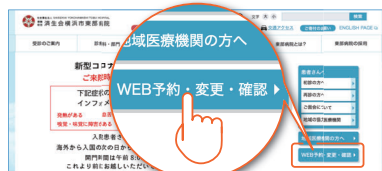
「感染対策」の講演依頼をお受けしています。

詳しくは、東部病院 広報推進室まで
TEL 045 576 3000 メール koho@tobu.saiseikai.or.jp

もっと便利になりました！ 〈予約変更サービス〉拡大



ご要望を多くいただいております「ネットで予約変更」が可能になりました(24時間利用可能)。さらに、従来のお電話による受付も9:00~16:00に時間延長。患者さんにより快適にお過ごしいただくために、当院ではサービス向上に取り組んで参ります。



◎電話による予約変更

TEL 045 576 3000 (平日 9:00 - 16:00)

2021年度 〈祝日診療〉のご案内



当院では2021年4月から3連休以上となる連休の初日と最終日(土日以外)は、通常診療を行います。詳細は各祝日診療日の1ヵ月前に当院WEBサイトでご案内いたします。

◎祝日診療日

5月5日(水・こどもの日)

7月22日(木・海の日)

8月9日(月・山の日 振替休日)

9月20日(月・敬老の日)

2022年

1月10日(月・成人の日)

2月11日(金・建国記念の日)

3月21日(月・春分の日)

〈未受精卵凍結〉でもっと女性に選択肢を



女性がキャリアやライフプランと向き合う際、有効な選択肢の1つになるよう「未受精卵凍結」をはじめました。未受精卵凍結は、ヒトの卵子を採卵して凍結保存するという技術です。加齢に伴い妊孕性(にんようせい:妊娠するための力)が低くなるのは確実ですが、一方でいつでも妊娠・出産を優先できるとは限りません。

当院リプロダクションセンターでは、ご本人の意向や事情を十分に汲み、生殖医療専門医制度認定研修施設および生殖補助医療実施医療施設として正しい知識を直接お伝えしております。また卵子凍結は長期保管が必要になることがありますが、当院では閉院に伴うリスクなく、妊娠・出産というゴールに向けて分娩までフルサポートしております。

平日 8:30~11:00 受付。完全予約制ではございませんので、上記時間内に「総合受付」へお越しただきそのままご受診いただくか、「14:00」と「14:30」の予約時間に限定して当院WEBサイトまたはお電話で予約を承ることも可能です。

◎費用

採卵	100,000円
凍結料金(5個まで/年間保管料込)	60,000円
凍結料金(6個以上/年間保管料込)	100,000円
凍結更新料(卵子1個につき年間)	5,000円

紹介状をお持ちでない場合、初診時選定療養費(5,500円)がかかります/別途、検査(採血・心電図・レントゲン)、診察代がかかります/使用する際は融解・顕微授精・培養・移植にあたりそれぞれ費用が別途かります

From 済生会 神奈川県病院

kanagawa.saiseikai.or.jp



定期的な〈健診・検診〉を受けましょう

新型コロナウイルス感染症への懸念から、健康診断やがん検診の受診を控える方が増えています。厚生労働省によると、2020年に亡くなられた方全体の約27%の方が何らかの悪性腫瘍で亡くなっています。死亡率別にみると、男性は肺、胃、大腸の順、女性は大腸、肺、膵臓の順となっています。さらに日本人の死因は約40年間にわたり、この悪性腫瘍が第1位となっています。定期的に受診することは生活習慣病やがん等の早期発見・早期治療につながり、また予防することも可能となります。

予防医療センターでは、感染防止のガイドラインに基づき、マスクの着用、換気、消毒等、感染防止対策に努めております。皆様の健康維持・管理にぜひ予防医療センターをご利用ください。



◎済生会 神奈川県病院〈予防医療センター〉

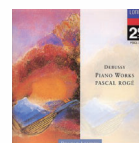
TEL 045 432 1117 (平日 9:00 - 15:30)

優しい音楽が聴こえてくる

Op.1 春とピアノとこころの関係

水面にはらはらと散りゆく淡い色の桜の花びら。そんな風景に出会うたびに思い出す音楽があります。19世紀末にフランスの印象主義音楽の扉を開けたドビュッシーの作品です。彼が20代半ばの1888年に作曲した「2つのアラベスク第1番 ホ長調・アンダンティーノ・コン・モート」。この曲のはじまりの流れるようなピアノの旋律を聴くたびに、風に吹かれて桜の花びらが舞う情景が浮かびます。水面に眩しく反射する穏やかな陽射しや、春まだ浅い肌寒い午後、淡い桜色の風が優しく吹き抜けていくようなおぼろげな印象を受けるのです。さらに、彼が40代の1904年に発表した作品「水の反映」。こちらも曲のはじまりが、たおやかな水面の揺らぎを描いて

いるようで、まるでクロード・モネの淡い色彩の絵画を眺めているような気分にならせてくれます。特に今回ご紹介するCD作品のフランスのピアニスト、パスカル・ロジェの演奏は、その繊細で気品のあるピアノのタッチや間合いによってドビュッシーの描く風景を美しく目の前に広げて見せてくれます。



ドビュッシー ピアノ曲集
パスカル・ロジェ

ドビュッシーの音楽をここに刻んでおけば、どんな時間にどんな場所においても、少し悲しいことや辛いことがあったとしても、ほんの少し目を閉じて旋律を思い出すだけで、目の前にひとそれぞれの美しい風景を思い浮かべることができるのです。

文 吉本 宏

音楽文筆家・選曲家

多感な14歳から26歳まで、横浜に暮らす。